

探 究

2022

それぞれの

探
究
教
育
の
先
に
あ
る
も
の

KAMIYA Shun

神谷 俊氏

株式会社エスノグラファー代表取締役

株式会社エスノグラファー代表取締役/面白法人カヤック社外人事/修士(経営学)。
2016年9月に株式会社エスノグラファーを創業。量的・質的調査を複合的に活用し、対象となる“フィールド”を多角的にとらえる研究手法「エスノグラフィー」を軸にして、「人事・組織」や「マーケティング」領域における複眼的なリサーチ&コンサルティングサービスを展開している。また、2020年4月にはVirtual Workplace Lab.を発足。リモートワーク・バーチャルワークプレイスなどバーチャル環境下での人と組織のリスク・課題に特化したサービスを手掛けている。主な著書に「遊ばせる技術 チームの成果をワンランク上げる仕組み」(2021年、日本経済新聞出版社)がある。

HINODA Naohiko

日野田 直彦氏

千代田国際中学校 校長

1977年生まれ。帰国子女。帰国後、同志社国際中学・高校に入学し、当時の日本の一般的な教育とは一線を画した教育を受ける。同志社大学卒業後、馬淵教室入社。2008年奈良学園登美ヶ丘中学・高校の立ち上げに携わる。2014年大阪府の公募等校長制度に応じ、大阪府立箕面高等学校の校長に着任。着任後、全国の公立学校で最年少(36歳)の校長。着任3年目に入り、海外トップ大学への進学者を含め、顕著な結果を出す。2018年より武蔵野大学中学・高等学校の校長に着任。2020年より武蔵野大学附属千代田高等学院の校長を兼務。2021年度より両校の統括校長(中中学園長)に着任。2022年には、休校となった千代田女学園中学校を「ミライの学校」をめざして千代田国際中学校として新設。「1学校の校長」ではなく、学校・地域の再生・コンサルティングや海外進学への支援など「Social Entrepreneur」として様々な活動を行っている。著書「なぜ「偏差値50の公立高校」が世界のトップ大学から注目されるようになったのか!」がアマゾンベストセラー(学校教育一般)。

令和4年7月22日(FRI)
開催時間 13:00 ~ 16:00

第1部

基調講演 13:10 ~ 14:15

- 基調講演1「偏差値50」の生徒の可能性
日野田直彦氏(千代田国際中学校 校長)
- 基調講演2「遊びの科学~『真面目さ』の壁を越えて自分になる~」
神谷俊氏(株式会社エスノグラファー代表取締役)

第2部

分科会：探究事例発表 14:25 ~ 15:00

- 「グランドデザインを理解するキャッチコピーワークショップ」
群馬県立伊勢崎清明高等学校 ガイダンスセンター長 篠原 真美子氏
- 「課題をジブンゴト化するSDGsカードゲーム」
群馬県立大泉高等学校 教務主任 大津 幸信氏
- 「めぶく。自由な討論のためのブレインストーミング」
前橋市立前橋高等学校 探究主任 村田 峰國氏



群馬県立伊勢崎清明高等学校
篠原 真美子氏



群馬県立大泉高等学校
大津 幸信氏



前橋市立前橋高等学校
村田 峰國氏

第3部

パネルディスカッション 15:15 ~ 16:00

- 「探究と受験と世の中と」
パネラー：日野田直彦氏(千代田国際中学校 校長)
神谷俊氏(株式会社エスノグラファー代表取締役)
前田拓生(高崎商科大学 商学部教授、地域連携センター長)
ファシリテーター：鈴木洋文(高崎商科大学事務局次長、広報・入試室SV)



高崎商科大学
前田 拓生



高崎商科大学
鈴木 洋文



高崎商科大学

高崎商科大学短期大学部

TAKASAKI UNIVERSITY of COMMERCE & Junior College

〒370-1214 群馬県高崎市根小屋町 741
TEL.027-347-3379 FAX.027-347-3389



主催：高崎商科大学

後援：群馬県教育委員会

それぞれの探究 2022 — 探究教育の先にあるもの —

開催日：令和4年7月22日(金) 13:00～16:00(受付開始 12:30～)

会場：高崎商科大学(群馬県高崎市根小屋町741)

対象：高等学校教員、教育行政関係者

当日のスケジュール

第1部 基調講演

13:10～13:40 基調講演1 「『偏差値50』の生徒の可能性」

日野田直彦氏：千代田国際中学校 校長

13:45～14:15 基調講演2 「遊びの科学～『真面目さ』の壁を越えて自分になる～」

神谷俊氏：株式会社エスノグラファー代表取締役

第2部 分科会 ※3会場に分かれて行います

14:25～14:40 事例発表1回目 群馬県内で探究教育を推進する下記の代表校3校より事例発表を行っていただきます。参加者の皆さまには、事前(お申込時)に3校のうちから希望する2校をご選択いただきます。なお、各回で各校

14:45～15:00 事例発表2回目 20名の定員を設けております(先着順)。

●「ランドデザインを理解するキャッチコピーワークショップ」
群馬県立伊勢崎清明高等学校 ガイダンスセンター長 篠原真美子氏

●「課題をジブンゴト化するSDG'sカードゲーム」
群馬県立大泉高等学校 教務主任 大津幸信氏

●「めぶく。自由な討論のためのブレインストーミング」
前橋市立前橋高等学校 探究主任 村田峰國氏

15:00～15:15 休憩  (スカイアトリウムにてコーヒー等をご用意しております)

第3部 パネルディスカッション「探究と受験と世の中と」

15:15～16:00 パネラー：日野田直彦氏(千代田国際中学校 校長)
神谷俊氏(株式会社エスノグラファー代表取締役)
前田拓生(高崎商科大学 商学部教授、地域連携センター長)

ファシリテーター：鈴木洋文(高崎商科大学事務局次長、広報・入試室SV)

お申し込み方法

専用フォームより必要事項を入力の上お申込ください。



専用フォームは右記のQRコードを読み込むか、大学公式サイト

(<https://www.tuc.ac.jp/> ページトップ下「トピックス」の告知画像)よりアクセスしてください。お申込はおひとりずつ行う必要がありますのでご注意ください。

お問い合わせ先

高崎商科大学 / 高崎商科大学短期大学部 [広報・入試室]
TEL.027-347-3379 FAX.027-347-3389
受付時間：土日祝を除く 9:00～17:00

探究教育の参考となる書籍のご紹介

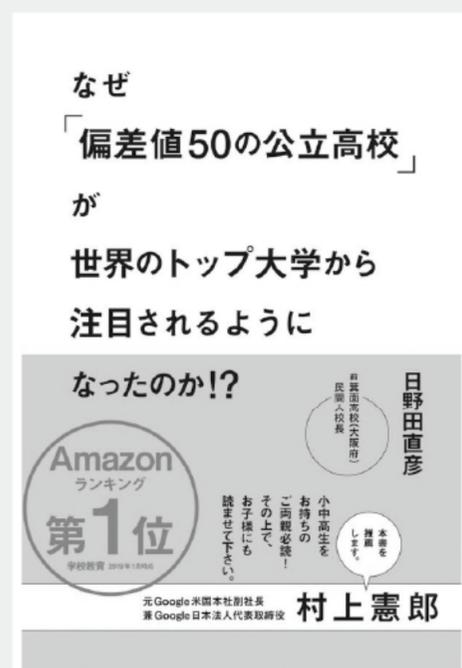
基調講演1

「『偏差値50』の生徒の可能性」

日野田直彦氏

著書

なぜ「偏差値50の公立高校」が世界のトップ大学から注目されるようになったのか!?



基調講演2

「遊びの科学～『真面目さ』の壁を越えて自分になる～」

神谷俊氏

著書

チームの成果をワンランク上げる仕組み遊ばせる技術

